

第 40 期

# 中間報告書

2024年1月1日 ☉ 2024年6月30日

証券コード 6171

土木管理総合試験所



**不確実性を増す  
どのような時代であっても、  
卓越した技術力で人々の暮らしの  
安心・安全を守り続けます。**

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、日本全国で災害が激甚化しており、犠牲となられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災者の救援と被災地の復興支援のために尽力されている方々に深く敬意を表します。

当社第40期上半期のご報告になります。

上半期の事業においては、前年同期比で減収減益となりました。前年度から原材料費の高騰等によるコスト増が少なからず業績に影響しており、市場環境の変化や様々なリスクに左右されにくい体制強化・業務改革の推進に注力したいと考えております。

当期は、安定的な高収益構造を実現させるため新たな中期経営計画「深化・確立～変える・変わるDK～」をスタートさせました。また、内閣府主導で実施されている「戦略的イノベーション創造プログラム 第3期」に参画し、先進技術の社会実装を見据えた研究開発にも積極的に取り組んでおります。

事業の深化と、領域の進化、両方の歩みを止めることなく、これからも安心して安全な生活環境を整えるべく邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社事業へのなお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 **下平 雄二**

**セグメント別概況** (2024年12月期中間累計)



**試験総合サービス事業**

売上高 **2,944**百万円

主な事業内容

土質・地質調査試験、非破壊調査試験、環境調査試験



**地盤補強サービス事業**

売上高 **244**百万円

主な事業内容

地盤調査、地盤補強・改良工事



**ソフトウェア開発販売事業**

売上高 **340**百万円

関連するグループ会社

株式会社アイ・エス・ピー [LandForms (3D測量)]、株式会社  
アドバンスドナレッジ研究所 [FlowDesigner (熱流体解析)]



**その他事業**

売上高 **8**百万円

主な事業内容

試験機器販売等



第40期を迎えた2024年、3名の取締役が常務取締役に就任しました。

さらなる成長に向けて新たなステージに入った土木管理総合試験所の強みや展望、それぞれの果たすべき役割についてお聞きしました。三者三様のまなざしから、変化を見据えたビジョンの輪郭が浮かび上がります。

**Q. 当社の強みを教えてください**

**松山**：ALL OKのイズム（お客様の相談に何でもできる限り対応しようとする姿勢、理念）がありますよね。自分たちで対応できない業務でも協力業者様を探してきてなんとか対応できるようにして。

**笠原**：しかも全国展開を軸としながらも、多種多様な技術部署がお客様のご要望に迅速に対応できる体制が構築されているのも強みだと思います。私はよく当社を「色々な技術がそろった百貨店」に例えています。欲しいもの（ご要望）があれば、いつでもご来店（ご相談）して頂きたいという気持ちです。

の面であったり、受注体制の強化・最適化にも注力していかないといけないと強く感じています。

**Q. ご自身が果たしたい役割をどのようにお考えですか**

**笠原**：当社は社会インフラ、災害対応、環境分野など様々な問題に対応可能な試験や調査を内製化しておりますが、同時に全国規模で、特殊な技術力を保有する協力業者様とも密に連携しております。そのネットワークをさらに強化していくこと、そのためにも私自身が先頭に立ってより良い関係づくりを行っていくことも私の役割だと考えています。

**松山**：私は（今までは技術部門に軸足を置いて行動してきたが、）これまで以上に他部門やグループ会社との連携を強化できる橋渡し役にならねばと考えています。年々少しずつ組織が拡大しています。お互いのことをよく知らない組織では総力を発揮しにくいのではないのでしょうか。複数部門にまたがるプロジェクト、社内の交流、コミュニケーションの仕組みづくりなど、私がそこを先頭切って進めていけば会社も大きく変わり、もっと成長できると思いますね。

**下平**：新しい中計の目標でもありますが、高収益構造へと事業や組織の体制を変えてゆくためには、やはり働く社員の「働きやすさ」や「やりがい」を高めていく必要がありますし、当社の優秀な社員がどのようなライフステージを迎えても活躍できる会社にするのが私の使命だと考えております。



**Q. 今後の展望や抱負についてお聞かせください**

**松山**：まずは社員がより豊かになり、誇りを持ち、安心して仕事に打ち込める環境を築きます。また、現在私はサステナブル関連の責任者も兼任しています。地球規模の 이슈である気候問題や生物多様性分野などでもリーディングカンパニーとなれるように、様々な事業を展開していきたいと考えています。

**笠原**：様々な試験・調査をこれだけ幅広く自社対応している会社は、全国を見てもそれほど多くはないと自負しています。ただ、当社の強みが、全国の我々の技術を必要とする皆様に伝わっているのかという点必ずしもそうではなく、まだまだ発信力が足りないのではと考えております。DKnote（ディーケーノート：土木管理総合試験所サービスサイト）でのコンテンツ力や使い勝手、集客力の向上はもちろんですが、機能を拡張してお客様の満足度を高めたい、そして当社を

もっと多くの方に知ってもらい、どんどん利用して頂けるようなサービスを提供したいと考えております。

**Q. 最後に株主の皆様へメッセージをお願いします**

**下平**：株主の皆様には日頃より温かいご支援を賜り心より感謝を申し上げます。

当社は10年先、20年先も選ばれ喜ばれ続ける企業となるべく、まずは成長の足がかりとなる基盤固めに注力いたしますが、株主の皆様をはじめとしたステークホルダーとのコミュニケーションも重要であると認識しております。私たちは、急速に変化する不確実性の高い時代を生き抜くため、これまで以上に事業収益性と資本効率性の意識を高める必要があります。企業価値向上に向けた変革を一つ一つ確実に実行してまいります。成長を持続させながら、安定的で継続的な株主還元の基本方針は変わりません。できるだけわかりやすい形でのディスクロージャーを心掛けて、中長期の株価向上の実現に向けても邁進してまいりますので、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

売上高



経常利益



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



1株当たり中間(当期)純利益



総資産／純資産 自己資本比率



1株当たり配当金



## 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期に参画

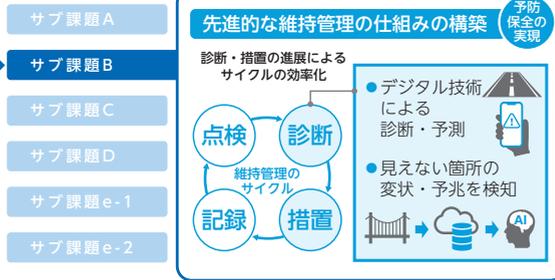
SIPとは、基礎研究から社会実装までを見据えて研究開発を一気通貫で推進し、府省連携による分野横断的な研究開発等に産学官連携で取り組むプログラムです。

当社は、SIP第3期が対象とする14課題の中の「スマートインフラマネジメントシステムの構築」におけるサブ課題B「先進的なインフラメンテナンスサイクルの構築」に協力機関として参画しており、2023年度から2027年度の5か年にまたがるプロジェクトによって先進技術による経済発展と社会的課題の解決を目指します。

また、SIP第3期ではとくに「技術の社会実装」を重視しており、その推進体制の強化を目的として、東京大学に当社から技術員2名を受託研究員として派遣しております。

土木管理総合試験所が協力している分野

課題：スマートインフラマネジメントシステムの構築



SIP第3期

## 篠ノ井駅西口に新本社ビル建設計画

当社の新本社ビルを長野市篠ノ井駅西口に建設いたします。本社機能と環境研究開発部門を移管し、環境技術の研究開発・教育を推進することが目的です。

「グリーンテクノロジー・エンジニアリングセンター」と名付け、持続可能な未来を創造するための活動と、CSR（社会的責任）および地域貢献を促進するランドマークを目指します。

2027年～2028年に竣工・操業予定です。



## グループ会社合同の第2回技術発表会を開催

DKグループ全体の技術への理解を深め、水平展開ができる人材の育成を目的として企画され、今年で2回目の開催となりました。

高い技術力を有する計9チームによるユーモア溢れる素晴らしいプレゼンが披露され、リモートも含めて多くの社員が参加し、盛況のうちに幕を閉じることができました。

今後もグループ全体が技術力を高めながら、社会への貢献を果たすことを目指してまいります。



## 新たな経営計画と事業戦略

2024年から2032年までの中長期経営計画における当社の目指す姿・方向性のスローガンを「いつの時代も選ばれ喜ばれるDKへ」と決めました。不確実で複雑さが増す時代においても、社会資本課題とお客様のニーズに的確にお応えし、皆様の暮らしの安全を守り続けてゆくことが当社の使命です。近年は事業の転換期を迎えており、安定期から再成長期へ向けての新たな3か年計画をスタートさせております。

その中期経営計画2024-2026では既存の事業価値向上を目的とする「深化・確立フェーズ」として、組織再構築による組織力の最大化を図ります。

最重点戦略の1つ目は「人材/組織戦略」です。個人の業務遂行力を伸ばし、組織間の連携を強化することで、1人当たりの売上・利益の最大化を目指します。2つ目は「コア事業戦略」です。コア事業における原価率の低減や回転率向上による収益性の改善を図り、社内のインフラ・工程整備、営

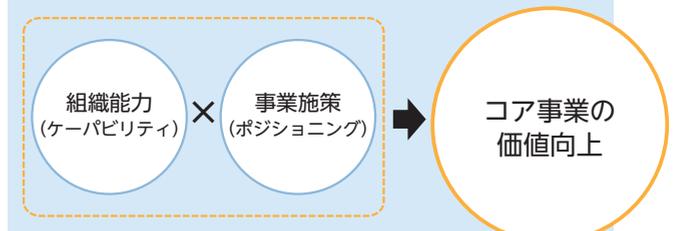
業手法の革新化施策等で収益を最大化させます。

この戦略の掛け合わせによって「高収益構造化を実現」させ、さらなる成長に向けた強固な土台を醸成する3か年としております。

中長期経営計画2024-2032 スローガン

「いつの時代も選ばれ喜ばれるDKへ」

中期経営計画2024-2026 深化・確立フェーズ



高収益構造化を実現し、強固な土台を醸成

# 所属アスリート社員トピックス



## 君嶋選手「第108回日本陸上競技選手権大会」女子100m3連覇、200m2連覇、2年連続での短距離2冠を達成しました！

### 2024年 主な大会成績

第107回日本陸上競技選手権大会・室内競技  
女子60m (3位)

第11回木南道孝記念陸上競技大会  
女子100m (2位)

セイコーゴールデングランプリ陸上2024東京  
女子100m (3位)

布勢スプリント2024  
女子100m (優勝)

第108回日本陸上競技選手権大会  
女子100m (優勝)

女子200m (優勝) 自己ベスト/日本歴代3位

株主の皆様の声をお聞かせください



当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



IRメール配信サービスのご案内

最新の各種IR情報をメールでご案内しています。

「株主・投資家ページ」の「IRメール配信登録」から

ご登録ください。

右記URLにアクセスいただき、  
アクセスキー入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

スマートフォンから  
カメラ機能でQRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から  
抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。https://www.pronexus.co.jp/  
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」✉koekiku@pronexus.co.jp

## 株主還元施策

### 配当にかかる基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、株主への剰余金の配当を「安定かつ継続的に実施」していく考えです。また、業績や内部資金の確保などを総合的に判断し、「配当性向30%以上を維持」を基本方針としております。

### 中間配当金のお知らせ

当中間期の業績を勘案し、期初公表通り中間配当金を1株当たり6.0円といたしました。

2024年12月期

年間配当金 **12.0**円予想

### 抽選株主優待実施のご報告

当社は令和6年で第40期を迎えました。その記念として、また日頃の感謝を込めまして、抽選株主優待「東日本試験センター見学会の実施及び温泉旅館一泊」を、5組10名様に進呈いたしました。



▲6月21日宮城県仙台市東北支店にて

## 会社概要 (2024年6月30日現在)

商号	株式会社土木管理総合試験所
英文商号	C.E. Management Integrated Laboratory Co.Ltd.
事業内容	試験総合サービス事業 土質・地質調査試験 非破壊調査試験 環境調査試験 地盤補強サービス事業 地盤補強工事 ソフトウェア開発販売事業 その他事業 試験機器販売
設立	1985年10月
資本金	12億482万円
従業員数	連結511名 単体418名
本社	〒387-0001 長野県千曲市雨宮2347-3 〒110-0005 東京都台東区上野5-15-14-5F
試験センター・ラボ	4試験センター 1ラボ
支店・出張所・FC	12支店 7出張所 10FC

## 株式等の状況 (2024年6月30日現在)

発行可能株式総数	18,720,000株
発行済株式数	14,221,995株
株主数	8,063名

## 所有者別株式数 (ご参考)



## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
決算期日	12月31日
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会の議決権 12月31日 中間配当金 6月30日 期末配当金 12月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6171
公告方法	電子公告
公告掲載アドレス	https://www.dksiken.co.jp/

## 株式会社 土木管理総合試験所



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。